



中計塾

CHUKEI JUKU

Mirai
日経BP未来研究所

日経BP
ビジョナリー
経営研究所
Visionary Management Institut

11月17日 火

12月16日 水

12月 2日 水

12月22日 火

12月 7日 月

開催(全5回)

サマリーレポート 無料ダウンロード

産業のライフサイクルから考える「挑むべき領域」
未来は必然に満ちている

中計塾とは

お申し込み

お問い合わせ

講座詳細

第1回 11月17日 火 13:00~18:20

Session 1

▶▶ 13:00 ~ 16:00



日本未来図。
社会の変化が及ぼす各産業の未来像

講師：川口盛之助氏
盛之助 代表取締役社長

決してそうはならない未来を信じ、それを元に企業戦略や事業プランを立てることほど滑稽なことはありません。そうなりたくないのであれば、「当たらない」未来予測をしないことが大切です。これからは国家、産業、企業、個人を問わず既存の枠組みが崩れ、新しい社会が生まれていくことが自明である以上、先をいかに見通していくかがとても大切になっています。これから企業の成長を考える際に大前提として盛り込まねばならない「確かな未来」を形づくるメガトレンドは多岐にわたります。今回は、その中でも、産業構造と労働環境の変化を踏まえて、

- ・素形材～中間財（成形品～部品～工具類）
- ・耐久消費財（摺り合わせ系～感性機能系）

セミナー概要

▶ 講座回数

全5回

▶ 日時

第1回 11月17日（火）13:00～18:20
第2回 12月2日（水）13:00～17:20
第3回 12月7日（月）13:00～17:20
第4回 12月16日（水）13:00～17:20
第5回 12月22日（火）13:00～17:00

▶ 会場

学生会館 東京都千代田区神田錦町3丁目28

▶ 対象

経営マネジメント層、経営企画部門、事業戦略部門、技術開発部門の方

▶ 定員

50名（最少開催人員：20名）

▶ 受講料

- ・材料（汎用材～機能材～感性素材）
- ・食材（バイオ技術、農水産業、和食）
- ・ニアフィールドサービス（小売、宅配からインバウンド観光など）
- ・ソフト（コンテンツ、音楽、ファッション、食文化）
- ・インフラ（交通、石油、建設、発電、工業、上下水）
- ・生産財（ロボット～3Dプリンター～工具）

の各分野の未来像を探ります。

また、日本の強みの視点から日本らしさを生かしたモノ、コト作りについて解説します。

Profile：慶應義塾大学工学部卒、イリノイ大学修士課程修了。技術とイノベーションの育成に関するエキスパート。技術開発戦略を文化的背景と体系的に紐付けたユニークな方法論を展開する。代表的著作「オタクで女の子な国のモノづくり」は、「日経BP・BizTech図書賞」を受賞し、英語、韓国語、中国語、タイ語にも翻訳される。戦略コンサルティングファームのアーサー・D・リトルにおいて、アソシエイト・ディレクターを務めた後に株盛之助を設立。国内のみならずアジア各国の政府機関からの招聘を受け各種コンサルティングを行う。日経BP未来研究所アドバイザーを務め、近著「メガトレンド」では、独自の метод論から導き出す精緻で広範な未来予測分析を行い、産学官の各界で高い評価を受ける。同書の世界観をベースにした文科省の将来社会ビジョン策定プロジェクトや、自由民主党の「国家戦略本部」におけるビジョン策定などにも携わる。

全5回受講 ¥300,000（税込）

1回受講 ¥70,000（税込）

※その他、2名参加。メガトレンド付あり。
→お申し込みページをご参照ください。

▶ 主催

日経BPビジョナリー経営研究所
日経BP未来研究所

Session 2

▶▶ 16:20 ~ 18:20



新規事業とイノベーションクラウド ファンディングの現場から見えるすがた

講師：米良はるか氏

READYFOR株式会社 代表取締役

READYFORは日本において、最初で最大のクラウドファンディングサービス。クラウドファンディングはインターネットを介して不特定多数の個人から資金を集めるサービスで、READYFORでは、2011年4月のオープンから約2,900件のプロジェクトを掲載し、今までに10万人から15億円が支援されています。中学生から80代の方まで様々な実行者が夢の実現に向け弊社サービスを使用しています。夢を通して私たちは、人々をつなぎ互いが助け合いながら希望を持って生きてゆける新しい世界を目指しています。これからも誰もがやりたい事を実現できる世界に変えて行きたいと考えています。

また、クラウドファンディングサービスは個人だけでなく企業やNPO、NGOなどの団体による利用も増えています。その中には、新規事業のスムーズな立ち上げや新しいビジネス機会を広げるためのヒントが多々あります。クラウドファンディングの活用によるイノベーションや社会課題解決のためのアプローチは多くの企業が関心を寄せている分野でもあります。今回は新規事業アイデア創出や事業プラン策定の参考にしていただくために実際のREADYFORでの事例を交えてご紹介します。

Profile：1987年生まれ。2012年慶應義塾大学メディアデザイン研究科修了。2010年スタンフォード大学へ留学し、帰国後、2011年3月日本初のクラウドファンディングサービスREADYFORの立ち上げを行い、NPOやクリエイターに対してネット上で資金調達を可能にする仕組みを提供している。World Economic Forumグローバルシェイパーズ2011に選出され、日本人史上最年少でスイスで行われたダボス会議に参加。St.Gallen Symposium Leaders of Tomorrow、内閣府 国・行政のあり方懇談会 委員等国内外の数多くの会議に参加。2014年7月READYFOR株式会社 代表取締役に就任。

[日経BP未来研究所について](#) | [広告について](#) | [よくあるご質問](#) | [お問い合わせ](#)

[会社情報・お知らせ](#) | [著作権/リンク](#) | [記事の二次利用](#) | [個人情報について](#) | [日経ID利用案内](#)

Copyright © 2015 Nikkei Business Publications, Inc. All Rights Reserved.

日経BP社